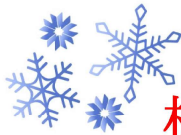


# ふじみサラダボール子育て情報



「自立の支え」  
令和3年12月8日号  
板橋富士見幼稚園



## 「一緒にしよう」を大切に

コウノトリが、我が家にかわいい赤ちゃんを運んできました。つい、1・2年前のことです。喜びと感謝で、幸せを感じたことと思います。早いもので、いよいよ幼稚園への入園を考える年になりました。

家庭から小さな社会へ、初めてのデビューです。さあ準備をしましょう。今までママ・パパに依存し、何一つ不自由無く満たされた生活から、同年齢が集う園生活に入ります。ご両親も不安や期待に心膨らませ、新しい生活が始まる日を楽しみにしていらっしやることでしょう。

どの保護者の皆さんも一所懸命子育てされていることと思いますが、私も教員も同じ気持ちでお子様たちと日々向き合っております。板橋富士見幼稚園では大切に育ててこられたお子様をお預かりし、知的で有能感あふれるお子様として育ちお返しできるよう、最大限の努力を惜しまず注いでいきます。



これから入園までのお子様の家庭での生活についてご案内いたします。

しつけや習慣は、一緒にして見せながら、一つひとつ丁寧に説明し、何度も繰り返してください。幼児期の発達の特徴と言われるものの中に、新しい事に対して戸惑う姿や、同じ事を繰り返すという姿が見られます。また、自分のしたい事やしてほしい事

を強く欲求してくることも、知的に育ちつつある証拠です。人と比べて育てるのではなく、自分のお子さんの良さを見つけて、そのこだわりを大切に育てていくことをお勧めします。

早期に教え込む教育は、決して良い結果をもたらさないとされます。「しなさい」ではなく、「一緒にしよう」を心がけてください。そして、一人でできるようになるまで一緒に何度も繰り返し、気長に付き合ってください。依存から自立への支えになっていきます。